

備える。

準備。予備。整備。装備。守備。警備。
そなえる…用意する、そろえる、用心する
防備。常備。完備。不備。具備。兼備。
そなえ…したく、用意、警戒、防衛
備品。設備。備蓄。備具。備考。備忘。
そなわる…準備ができる、身に付く
●●ソナエ アレバ ウレイナシ!!

no. 14

かわさき
防災広報紙

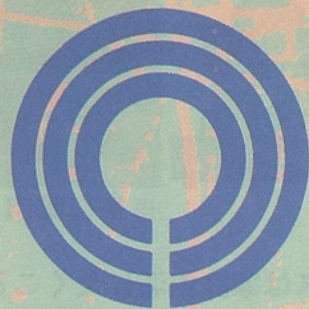
昭和60年9月30日発行

編集・発行:

川崎市土木局防災対策室

〒210 川崎市川崎区宮本町1番地

TEL.(044)200-2111内線2841



ひとつひとつひとつひとつ、
備える。

まさきで煮炊きし、テレビやラジオなし
で過ごす…夏の一家そろってのキャン
プなら、楽しそうな光景です。でも、そ
んな中で毎日生活するとしたなら…。
ひと昔前は、火を確保するために、ま
きでもなんでも使い、水は、井戸や小
川から手に入れました。しかし、現代
の日常生活では、水も火も、ほとん
どワンタッチ…あつてあたりまえ、む
しろないことなどは考えられません。
水道、電気、ガス、電話…わたしたちの快
適な生活…ライフを支える、線や管
…ラインの施設は、《ライフライン》とよ
ばれています。

《ライフライン》を見直そう

もし、〈ある日、突然〉大地震が発生したなら—。さいわいにわが家では、けが人もなく、火災の心配もなく、近くに大きな被害がないとしても、ホツとしているひまはありません。水が出ない、電気がつかない! わが家にとっては、大変な被害です。自分でどうにかしようとしても、施設が直らなければどうにもなりません。しかも、復旧するまでに相当の期間がかかります。

もちろん、各事業者は、これまでに起きた大地震による被害を参考にして、施設の耐震性を高めたり、管などの改良によって、被害を少なくし、安定した供給ができるよう努めています。

しかし、いずれにしても、わたしたちは、その間も生活していかなければなりません。そのためには、日ごろからの十分な備えと地域での協力が不可欠です。

〈そのとき〉に備えて、身の回りをあらためて、見直してみよう。

★ 毎月15日は川崎市民地震防災デーです ★

ライフラインの総点検

〈警戒宣言〉が発令されたとき、また〈大地震〉が起きたとき—
身の回りのサービスは、いったいどのようになり、
わたしたちはどうしたらよいのでしょうか。
日ごろから、今そのときに備えて、十分な備えと地域での協力を!



ガス

※主に都市ガス

ガスは家庭生活に欠くことのできないものであると同時にふだんでも使い方を誤ると大きな事故につながる危険があります。それだけに、地震の時にはガス施設やガス管のきれつ、破損また、そのために火災などに結びつかないようにするため、供給停止を含めた措置がとられます。幸いこれまで、ガスによる大きな火災などはありません。

しかし、一たび大地震が起こるとすべての施設・ガス管を一つ一つ点検した上でガスの供給を再開するため、他の施設とくらべると復旧にもっとも時間がかかります。

〈過去の事例〉(都市ガス)

地震	被害(供給停止)	復旧
新潟地震 (39・6・16)	新潟市 (45,100世帯)	3.5カ月で約50% 6.5カ月で90%
宮城県沖地震 (53・6・12)	仙台全市 (136,100世帯)	2週間で71% 4週間で99%
日本海中部地震 (58・6・26) 5	能代全市 (3,500世帯)	25日で90% 30日で100%

(「大地震に備える東京のライフライン」東京都から)

ガスの復旧工事・宮城県沖地震 (仙台市提供)



水

生活に欠かすことのできない、水。水道管も、地震による被害が予想されます。これまでの他都市における例でも、配水管等を中心に大きな被害が出ております。また、復旧にも相当の時間がかかります。このような時、川崎市の水道でも、各家庭や末端の配水管で、被害が予想されますが、主な配管などは、耐震性のある工法で作られており、地震に耐えられると考えています。そこでこれらを使って市内51カ所に臨時給水栓を設置することにしています。(別表参照)。

〈過去の事例〉

地震	被害例	復旧
新潟地震 (39・6・16)	新潟全市 (55,000世帯)	早いところ 2日 おそいところ 45日
宮城県沖地震 (53・6・12)	仙台市 (88,000世帯)	早いところ 即日 おそいところ 11日
日本海中部地震 (58・6・26) 6	能代全市 (13,000世帯)	早いところ 即日 おそいところ 15日

(「大地震に備える東京のライフライン」東京都から)

給水車を持つ行列・宮城県沖地震 (河北新報社提供)

備える

〈都市ガスの場合〉

- 非常用の燃料、食料品などを備えておく
- ※保管には十分な注意が必要
- 火の元に注意し、使わないときは元栓をしめる
- ホースはとめ金でしっかり留める

〈プロパンガスの場合〉

- ボンベは倒れないように平らな所にくさりなどとしてしっかり固定する

ふだんから

- 飲料水のくみおきをする
- 臨時給水栓の設置場所を確認する

〈警戒宣言〉が発令されたら

◎都市ガスは引き続き供給される

まず、できることから

- ◇なるべく火は使わない。使うときには、そばに必ずいる
- ◇使わないときはメーターコックやボンベの栓も閉める
- ◇すばやく火の始末。元栓を閉める
- ◇ガスが止まった場合、元栓を閉め連絡があるまで栓をあけない(使わない)
- ◇避難するときは、元栓、メーターコック、ボンベの栓を閉める
- ◇使用開始する前に、配管、ホ

〈警戒宣言〉が発令されたら

◎引き続き供給される

地震が起きたら

- ◎可能な限り送水する
- ◎臨時給水栓を設置する
- ◎その他給水車などにより給水する

みずから、はじめよー

- ◇ふろおけやバケツなどに水のくみおきをする
- ※幼児が溺れないように注意
- ◇地域の自主防災組織などで協力し合う

〈東海地震〉と〈警戒宣言〉

〈東海地震〉は、駿河湾で発生し、東海地方を中心に大きな被害が予想されている大地震で、現在この地震に限り発生を前もって知ること(予知)ができています。特に大きな被害が予想される静岡県、山梨県それにおおむね相模川より西の神奈川県などが強化地域に指定されています。東海地震の発生のおそれがあるときは、〈警戒宣言〉が発令され、いろいろな規制が行われます。この地震が発生すると川崎市内では、震度5くらいの揺れで、家具が倒れ、ブロック塀がこわれ、看板が落ち、ガラスが割れるなどの被害が予想されます。なお、川崎市は強化地域ではありません。

その他



下水

下水や水洗トイレが使えなくなる場合があります。日ごろから、ビニール袋や消毒薬等を用意しておきましょう。



道路

〈警戒宣言〉で強化地域方向への車両の通行制限等が行われる。

避難に車は使わない。
※詳しくは次号で!



電車

〈警戒宣言〉で川崎市付近の国鉄・私鉄とも減速ダイヤで運行される。強化地域内では運行休止。

臨時給水栓を設置する場所

川崎区

給水場所	所在地	目標
浮島町	浮島町7の1	東燃石油化学前
千鳥町	千鳥町2の1	昭和電工前
水江町	水江町3の3	東洋酸業前
扇町	扇町2の5	昭和石油前
白石町	白石町5	旭工業前
殿町	殿町1丁目17の15	殿町小学校前
観音	観音2丁目23の5	宮沢モーター前
浜町	浜町1丁目10の8	共同石油川崎オートサービスステーション前
富士見	富士見1丁目1の4	市体育館前
小田	小田1丁目9の17	小田1丁目中央公園前

(この他市役所、川崎警察署前、新川崎病院前、川崎郵便局前にあります)

幸区

給水場所	所在地	目標
都町	都町39の1	幸病院西側
東古市場	東古市場1	御幸球場南側
南加瀬	南加瀬2292	富士見堂前
下平間	下平間1の2	市住宅供給公社鹿島田グリーンハイブ前

(この他幸区役所にあります)

中原区

給水場所	所在地	目標
上丸子山王町	上丸子山王町2丁目1369	山王湯南側
木月住吉町	木月住吉町2035	東住吉小学校前
木月	木月4丁目1256	木月陸橋熊ヶ谷タイル前
宮内	宮内595	等々力公園野球場入口
下小田中	下小田中1345	NHK中原南側
井田	井田850	交通局井田営業所前

高津区

給水場所	所在地	目標
北見方	北見方139	第3京浜道路下渡辺紙器製作所前
千年	千年574	千年交差点宮田風呂店前
久末	久末637	水道局久末配水塔
溝口	溝口771	日本光学高津物流センター
新作	新作1895	橋清掃場西側

宮前区

給水場所	所在地	目標
野川	野川3007	東急野川団地上林宅前
有馬	有馬6丁目6の1	市営・東急バス、中有馬バス停前
宮崎	宮崎693	前田宅前
土橋	土橋3丁目1の1	水道局鷺沼配水所南側
向ヶ丘	向ヶ丘1012	大伸荘前
菅生	菅生8055	湖見台浄水場東側手塚宅前

多摩区

給水場所	所在地	目標
堰	堰6	スーパー永井、久地店
長尾	長尾6丁目21	産業医学総合研究所南側
樹形	樹形3丁目4の1	紀伊国屋
菅	菅2丁目5の4	多摩警察署菅派出所
菅	菅馬場2丁目17の1	ネオコーポ稲田堤
三田	三田4丁目6の15	長沢浄水場北側
西生田	西生田4丁目15の5	高石歩道橋

麻生区

給水場所	所在地	目標
千代ヶ丘	千代ヶ丘6丁目14	小田急バス千代ヶ丘バス停
万福寺	万福寺1丁目11	多摩オートセンター
王禅寺	王禅寺2724	住友銀行百合ヶ丘支店
王禅寺	王禅寺106	東柿生郵便局
上麻生	上麻生1282	麻生消防署柿生出張所裏麻生川、東側
白鳥	白鳥2丁目3の8	龍月ハイブ
黒川	黒川331	小田急バス、黒川分校下バス停
岡上	岡上669	温室多摩植物園



電話

昨年11月、東京・世田谷で起きた地下通信ケーブルの火災を覚えている方も多いと思います。電話局のすぐそばとはいえ、たった一カ所の火災で、多くの電話が不通となり、復旧に10日あまりの日数がかかりました。その間、特設の臨時公衆電話などが設置されたものの、電話なしでの生活を余儀なくされ、日ごろ、あたりまえのように使っている電話の便利さを改めて見直させられました。

最近の地震では、電話関係の被害は、他のものにくらべると少なく、復旧も比較的はやく完了しています。しかし、世田谷のような事故がないとも限りません。また、地震当日、家族の安否の確認と連絡やまたお見舞いの連絡により、一斉に電話が使われたため、ふくそうし、交換機がマヒ状態になり、多くの電話が通じなくなりました。

〈過去の事例〉

地震	例	ふくそうした期間
宮城県沖地震(53・6・12)	仙台市	3日間
日本海中部地震(58・5・26)	能代市	6日間

安否を気づかって公衆電話に人垣が。宮城県沖地震(河北新報社提供)



電気

地震の直撃を受けたあと、電灯一つない夜を過ごすのと、一つのあかりがあるとないというのでは、心理的に大きな違いがあったといわれています。それほど生活に密着しています。

電気が使えないということは、単に家庭の電灯、テレビ、冷蔵庫ばかりでなく、道路の信号、自動販売機、ことに、ビルやマンションでは、エレベーター、給水など思いがけないところまで影響が及びます。

これまでの地震では、配電施設の電柱や電線を中心に大きな被害が出ており、相当の地域で停電しています。

〈過去の事例〉

地震	停電件数	復旧
新潟地震(39・6・16)	96万戸	50%復旧翌日中 100%復旧24日後
十勝沖地震(43・5・16)	105万戸	50%復旧当日中 100%復旧3日後
宮城県沖地震(53・6・12)	68万戸	50%復旧8時間 100%復旧2日後

(「大地震に備える東京のライフライン」東京都から)



落ちて粉々になった絶縁子。宮城県沖地震(河北新報社提供)

備える

●非常の時の家族の連絡場所を
確認しておく
●連絡網の確認。遠くの親戚への連絡は順次リレー式で連絡してもらおうようにしておく

ふだんから

●トランジスタラジオ、懐中電灯、電池、ロウソクなどを備えておく

〈警戒宣言〉が発令されたら

●供給される

地震が起きたら

1ス等を十分に点検する

自分で、できることから

◇情報入手のためテレビ・ラジオはつけておく
◇不要な器具は、スイッチを切り、コンセントをぬいておく

◇電熱等を使っている器具は、スイッチを切る
◇たれ下がった電線には、絶対にさわらない
◇避難するときは、安全器やブレーカーを切る

〈警戒宣言〉が発令されたら

◎「青」「黄」「みどり」の公衆電話は通じるが、その他は制限される
◎「赤」は通じなくなる

地震が起きたら

◎一斉に電話が使われると、被害がなくても、ふくそうしてマヒ状態になる

まず、できることから

◇不要な電話は控える
◇受話器がはずれないようにする

◇使用はできるだけ控える
◇安否の連絡は手短かに
◇受話器のはずれに注意
◇また、被害地への見舞い電話は控える

旅先でも、備える

行楽のシーズン、秋。

家族で、職場で、楽しい旅行の計画がたくさんあると思います。でも、心配なのは、旅先での火災や地震…。

ホテルに着いたら

◎避難通路の案内を見て、非常口がどこにあるかまず確認する

◎2つ以上の避難路を実際に歩いてみる

◎非常用の懐中電灯はつつか窓の外はどうなっているか

◎避難器具のある場所と使用方の確認をする

◎非常ベルのある場所を確認する

近くで火災が起きたら

◎近くで火災が起きたらすぐ非常ベルを鳴らす(通報する)

◎着ている物などにせず避難する

◎煙は上の方ほど濃い。背をでさるだけ低くし、ぬれタオルで口をおおう

◎エレベーターは使わない

◎避難はおちついて。非常口に殺到しない

◎一度避難したら引き返さない

「警戒宣言」が発令されたら

強化地域内(静岡県、山梨県それに相模川付近より西の神奈川県など)では次のような規制が行われます。

◎電車もよりの駅など安全な場所での運行休止

◎バス運行休止

◎道路・車両の走行は制限強化地域外へは出られる

◎高速道路の入り口は閉鎖する

◆海の近くでは津波に注意し避難する

◆それぞれのいる場所で、指示に従って行動する

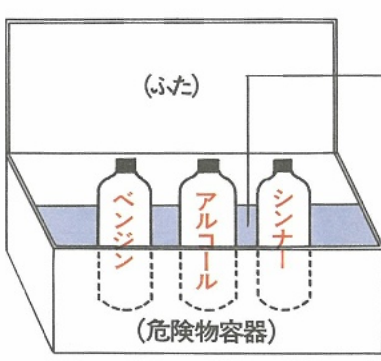
◆正しい情報入手し、デマに注意する

身の回りの安全レッスン

◎危険物はしっかりとふたや栓をし、倒れないように箱などに入れる。

◎低い所、安定した場所に置く。

◎火気などのそばには置かない。



防災センターだよ

5

「防災資器材・非常持出品コーナー新設」

災害の被害をできるだけ小さくするためには、地域のみなさんが協力して、災害に立ち向かうことがぜひとも必要です。

南部防災センターでは、地域のみなさんが防災活動をするために必要な防災資器材や、いざ避難という時に備えておく非常持出品のコーナーを新設しました。

いろいろな防災用品を展示し、参考価格も表示してありますので、まだ非常持出品や防災資器材を準備していない方、御相談などある方は、一度このコーナーを御覧になって参考にされてはいかがでしょうか。

◎防災センター見学ご希望の方は、川崎区小田7-3-1 川崎市南部防災センター ☎355-2175へ

交通 国鉄川崎駅前東口9番バス乗り場 臨港バス 富士電機行「小田小学校前」下車 徒歩6分

体験談 その14

「震度V 78宮城県沖地震体験記集」から 仙台市提供

断水で貰い水

仙台市立鹿野小学校六年(当時)奥山直子さん

ラジオでは、「水が出なくなります」

私は、六月十三日の地しんの時Y MCAの仙合館にいた。(中略)

やっと家のちかくまでいくと「ガスもれのため、のりものはダメ」と書いた紙がはりつけている。私は、いつしゅん私のうちかなあと思った。でも、ちかくの家の人が、うちではない家でワイワイやっていたのでどうやらうちではないようだなあと思つた。

家に帰ると、お母さんと妹がろくに立ってない。

「直子、だいじょうぶだった。」

「げんかんに立つなりお母さんにきかれた。」

「うん。」

「おねえちゃん、だいじょうぶだった。妹がまた同じしつもんをする。」

「うん。うちこそ、だいじょうぶだった。」

と私が聞くと、お母さんがほうきかた手に、

「うちは、コップが二、三こわれたくらいよ。直子のことすぐ由美子と二人で心配してたんだよ。」

とコップのこわれたのをはきながらこたえてくれた。(中略)

家にもう一度帰ると、電気もガスもないのであかりもつかないし食事もできない。そういえばかん電池をうっているおみせに人がならんでいたのを思い出した。かいちゅうでんどうのかん電池がなくなっていたのでろうそくをひびり出してろうそく二、三本で食事をした。食事もあるものだけですが、なにもすることがないのでねることにした。夜にまたじしんがくるとあぶないのふくのままでねた。(中略)

うとうとしてお父さんが帰ってきた。かん電池とジュースをたくさん買って来た。水がなくなつ

いへんだと思つてジュースを買ってきたそう。ラジオでは「水が出なくなります」といつてもしばらくの間うちではずうと水は出ていた。でも急になくなつたらたいへんだと思つてバケツややかなどに入れて入れた。

十三日の朝は、もう電気はきていた。そのかわり水が出なくなつておかずを作つたりできた。でも米をとぐのにもやさいをあらうのにも水がないとできない。ためていた水もだんだんなくなつてきてこれからどうしようかと思つてるやさきに私の家の前の人に来て、

「うちの水出ますから、よかつたらどうぞ、おつかい下さい。」

といつてくれた。水をもらいにいくとうちだけではなくたくさんの方がもらいに来ていた。大きなポリバケツをもつてくる人、小さい入れ物で何回も何回もくる人、人それぞれだ。水道料金だけでもたいへんだろうなあとかんしんした。それに前の家の人は、

「おふろも都市ガスだったらいへんでしよう。うちプロパンですから、どうぞはいりにきて下さい。」

ともいつてくれた。自分の家もコンクリートがもりあがつたりでたいへんなのにえらいなあと思つた。

よく見ると、うちにも亀裂が何カ所か、かべやブロックのへいなどにもはいつていた。でもまわりのひどいひがいにあった人たちくらべるとまだまだいい方だ。学校も三日間りん時休校になつて十六日にやっと学校に行つたら当分の間学校は、休みになるとしられてびっくりした。ガスも出るのは二十日すぎくらいになるそう。(略)